



# とまり木通信

2020年8月号

## 『残暑見舞い』を書く



8月下旬になってもまだまだ暑い日が続いています。そんな中、皆で『残暑見舞い』を書きました。思い思いの絵を描き、日頃お世話になっている人や家族に宛てたメッセージ

を添えました。暦の上では立秋が過ぎても酷暑と言うに

等しい残暑を感じます。

相手に対する気遣いを葉書きにしたためる日本のこの文化、良いものですね。皆さんもどうかご自愛ください。



## 県立美術館で江戸絵画を鑑賞

誰もが聞いたことのある絵師「葛飾北斎」など35人の『奇才』の江戸絵画を見てきました。特に印象に残ったのはパンフ

レットにもある「上町祭屋台天井絵」だったという感想が多かったです。渦を巻く波には飲み込まれるような迫力があり圧倒されました。



## とまり木の提灯

夏祭りができないこのご時世なので、雰囲気だけでもと思い、手作り提灯を飾りました。元々提灯は足元を照らす照明具だったようですが、今は夏の風物詩の一つですね。

